

「公園・緑地」に関する市民意見

●第5章 第6節 「公園・緑地」について

【事業に対する意見等】

【具体的施策 No234、開発公園施設の定期的な点検、亀岡市開発公園整備事業】

- ・四半期毎の遊具等公園施設の点検と開発公園事業補助金交付は重要、且つ必要な事だと考えますが、数十年前に設置された開発公園では近隣住民の積年経過もあり、開発公園の果たす役割（具体的には、遊具で遊ぶ子供が減少、砂場はペットの糞尿場となり子どもを遊ばせるのには適さない）が変化しているので、公園の在り方について見直す時期が来ているのではないだろうか。いっそ遊具を撤去し、芝生を敷き花壇を作って住民が憩える場にしてはどうか。

【具体的施策No.235、公募による指定管理者の選定】

- ・公園、特にスポーツ施設を有効活用し、にぎわいの創出や市民の健康維持、スポーツ教育に力を入れていただきたい。

【具体的施策No.239、ウェルカムガーデン整備事業】

- ・構想が策定されている中、情報発信不足だと思う。せっかくのウェルカムガーデンの事業が見え隠れしていると感じる。亀岡市ホームページ上にバナーを設置してマップを作成し、わかりやすく国内や世界に発信してはどうだろうか。また、維持管理についても団体や市民にも積極的に促してみんなでウェルカムガーデンの推進に取り組むべきだと思う。

【具体的施策No.240、京都・亀岡保津川公園の整備】

- ・現在、策定中の計画であるが、今後の予定や行程はどうなっているのか。

【施策に対する意見等】

- ・亀岡市内の都市公園 35 箇所の内、ボール遊びができる公園はいくつあるか。公園に関する規制が少し厳しいかと思う。近々、完成する府立京都スタジアム周辺や駅北広場、保津川水辺公園の活用促進が必要だと思う。子どもたちがのびのびと遊べる都市公園の環境整備が急務だと思う。
- また、亀岡市議会子ども議会の議事録を読んでも公園整備の必要性について意見が出ていた。